

梅雨明け夏到来！

<6月30日> 清ヶ浜鳴き砂復活大作戦（木与防災安全協議会）



安全協議会、自治会、なぎさファーム、阿武町役場、国土交通省職員総勢27名による清掃作業

海水浴シーズンを前に木与防災安全協議会では、清ヶ浜の鳴き砂復活活動のお手伝いをさせて頂きました。

清ヶ浜の砂には、漂流してきた小さなプラスチック片などが混ざっており、鳴き砂が鳴らない一因となっています。

毎月、鳴き砂復活隊のみなさんの清掃活動により、大きなゴミはなかったのですが、今回は砂をふるいに掛け、小さなプラスチック片を取り除く清掃作業を行いました。

砂をふるいに掛けると小さなプラスチック片が結構混ざっていることにびっくりしました。1時間程度の作業でしたが鳴き砂復活を願い作業を行いました。

■木与防災安全協議会

【高橋正幸協議会会長（協和建設工業(株)）】

現在、木与防災で工事を行っている建設会社7社により構成されており定期的に現場安全パトロールなどの工事安全に関する取り組みや地域清掃活動を行っています。

ふるいに残ったプラスチック片を收拾



地元参加者のみなさんと記念撮影



阿武町役場ホームページ
鳴き砂復活隊員募集 ⇒



木与防災の工事状況の
写真や動画を掲載してます
ぜひご覧下さい



国土交通省 山陰西部国道事務所

twitter



ホームページ



工事現場での熱中症対策について紹介【木与西第5改良工事 協和建設工業（株）】

炎天下の工事現場では気温40℃を超えることもあり、熱中症にならないよう、作業環境の改善やこまめに水分・塩分補給をするなど対策に取り組みながら作業を行っています。

夏は連日炎天下での作業が続きます



熱中症対策

休憩所は冷房完備

休憩所内には水分・塩分補給を常備



休憩所



エアコン完備



冷蔵庫に飲み物常備



塩分補給剤

屋外では日よけテント、日よけ傘を設置

空調服、ミスト扇風機により体温上昇防止



日よけテント設置



日よけ傘設置



空調服



ミスト扇風機

暑い日の過ごし方には注意しましょう

気温28℃以上の時は、熱中症発生の危険性が高くなります。こまめに休憩や水分補給をおこないましょう。気温31℃以上の時は外出は避け、涼しい室内で過ごすようにしましょう。

※下表は環境省熱中症予防情報サイト掲載内容を引用しています

気温 (参考)	温度基準 (WBGT)	注意すべき 生活活動の目安	注意事項
35℃以上	危険 (31以上)	すべての生活活動でおこる危険性	高齢者においては安静状態でも発生する危険性が大きい。 外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。
31～35℃	厳重警戒 (28～31)		外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。
28～31℃	警戒 (25～28)	中等度以上の生活活動でおこる危険性	運動や激しい作業をする際は定期的に十分に休憩を取り入れる。
24～28℃	注意 (21～25)	強い生活活動でおこる危険性	一般に危険性は少ないが激しい運動や重労働時には発生する危険性がある。

暑さ指数 (WBGT) は、熱中症を予防することを目的とし気温だけではなく湿度や日差しの違いも考慮した指標となっています。環境省ホームページ「[熱中症予防情報サイト](#)」では暑さ指数の実況と予測を確認することができます。⇒



お知らせ：自治会、学校、幼稚園等での現場見学会をいつでも受け付けております

お問合せ先（現場見学会のお問い合わせもこちらへ）

国土交通省 山陰西部国道事務所 工務課 0838-21-3926
阿武町役場 土木建築課 08388-2-3112